

○ 総務部の約束

・ 総務部長の基本姿勢

行財政改革を着実に実行するため、推進計画の事務事業についての徹底した進捗管理を行います。また、計画以外に行財政改革が必要な事務事業の掘り起しを行い検討していきます。各部局が定めた目標に対する進捗状況や達成度を市民に公表し、評価や意見を積極的に求め、緊張感をもった対応を行い、未来への展望につながる行財政改革を推進します。

【平成24年度を振り返っての総務部長コメント】

総務部所管課の行財政改革の目標についてほぼ達成できたと評価しています。計画以外の改革が必要な事業についても取り組み一定の成果をみました。また、自主防災組織の設立など市民の皆さんとの協働の取組については、啓発活動に努めていますが、時間を要していることもあり取組の強化が必要です。現計画の後半に向けて「新しい公共」の推進に努めていく所存です。

・ 総務課の約束

コンプライアンスを徹底し、市民の目線に立って自ら考え行動するとともに、「新しい公共」を推進する元気の職員の育成を図ります。

【約束の達成状況等コメント】

定員管理計画の推進、職員の意識改革等の取組については一定の成果をみました。次年度は、関係部局と連携し、「新しい公共」の推進の取組を進めていきます。

・ 秘書広報課の約束

市民対話の機会拡充と、市民が必要とする情報を分かりやすく提供し、市民の市政への参加意識の高揚を図ります。

【約束の達成状況等コメント】

市政懇談会に引き続き、新たに7会場で車座対話を実施し市民の皆さんとの対話の拡充を行い懇談を深めました。また、市民対象の広報効果アンケートや、伝える広報をテーマにした職員研修を実施し、広報紙・ホームページ・ケーブルテレビ等による広報活動がより効果的に進められるよう取り組みました。

・ 危機管理課の約束

自主防災組織・住民自治組織との連携による「災害に強い三次市」の実現を目指します。

【約束の達成状況等コメント】

安全で安心出来る三次市の実現に向け努力し、一定の成果がありました。今年度は更に実行に移していきます。

・ 行革推進特別対策本部の約束

実効ある行財政改革を推進します

【約束の達成状況等コメント】

課題のある取組はいくつかありますが、全体的には少しずつ前進しており、残る期間で全力を挙げていきます。